

■コミュニティ・マネジメント特論 (仁連孝昭、鵜飼修, 他非常勤講師) 必修2単位 前期

(1) 授業のねらいと内容

まちや地域のダイナミクスを創り上げている「人的、文化的、自然的」リソースに着目し、それらをうまく活用する社会的、制度的、経済的な仕組みを理解し、活用する方法について学ぶ。

コミュニティ・アーキテクト(以下CA)の活動には、様々なコミュニティとの対話やネットワークの構築が必須である。本講座では、様々なコミュニティ・マネジメントの実践者を講師として招き、多様なコミュニティの①概要把握、②特性把握、③マネジメント手法、④創造手法を学び、実際のプロジェクトにおいて関係するコミュニティをマネジメントできるCAの育成をめざす。

(2) 授業計画

- 第1回 [理念] オリエンテーション
『コミュニティ・マネジメント総論』 仁連孝昭・鵜飼修
- 第2回 [理念] 企業のマネジメント手法
『企業の環境マネジメント』 森建司(新江州株式会社社長)・仁連孝昭
- 第3回 [基礎知識] 自治体のコミュニティ施策
『滋賀県のコミュニティ施策』 清水安治(滋賀県総務部)・仁連孝昭
- 第4回, 第5回 [基礎知識] NPOの実態及び市民活動の動向把握と県内ネットワーク構築
『NPOと市民自治』 阿部圭宏(NPO法人市民熱人代表)
北川憲司(滋賀県地方自治研究センター副理事長)・鵜飼修
- 第6回 [事例] 世界の環境共生コミュニティ
『インドの持続可能なコミュニティ』 近藤隆二郎・鵜飼修
- 第7回 [事例] 女性・子育て世代コミュニティ
『女性自立支援のマネジメント』 小川泰江(NPO法人びいめ〜る企画室理事長)・鵜飼修
- 第8回, 第9回 [事例] 地域デビュー・世代間交流の手法
『団塊世代の地域デビュー支援』 堀池喜一郎(NPO法人シニアSOHO普及サロン三鷹前理事長)・鵜飼修
- 第10回 [事例] 商店街再生
『商店街再生のマネジメント』 田中武夫(東和銀座商店街振興組合理事長)・鵜飼修
- 第11回 [実践ノウハウ] 地域活性化
『私からはじめる地域再生』 鵜飼修
- 第12回 [実践ノウハウ] 地域事業創発
『地域事業の創発手法と支援』 西岡孝幸: ((財)滋賀県産業支援プラザ)・仁連孝昭
- 第13回 [実践ノウハウ] コミュニティ・ビジネス
『コミュニティ・ビジネス実践論』 鵜飼修
- 第14回 [ビジネススキーム作成]
『地域事業モデルの提案』 鵜飼修
- 第15回 総括ディスカッション(ミニレポートを用いたディスカッション)
『コミュニティ創造手法・マネジメント手法』 鵜飼修 他

*学座担当教員によるオフィスアワーを設けるので適宜活用のこと。

(3) 成績評価

・各回授業でのミニレポートの提出(14, 15回除く、8, 9回は2コマで1回とする12回×5点=60点満点)及び最終レポート(検定模試)の提出(40点満点)で評価を行う。やむを得ず欠席する場合は、必ず事前に事務局に申請し、ビデオ補講を行い、所定の期日までにミニレポート提出を行うこと。なお、この場合、評価点は通常より1段階下とする。

(4) テキスト、指定図書、参考書

講義内容に応じて、適宜資料を提示、配布する。

(5) 宿題及び小試験

- ・ミニレポート

(6) 履修資格

- ・近江環人地域再生学座生対象。学座生以外で履修を希望する場合は所定の手続きが必要。